

AsReader 導入事例

AsReader®は多彩な活用用途で、海外でも導入が進んでいます!

アメリカではAsReaderが、病院や警察署、牧場などで導入、運用されています。警察署では、2次元コードリーダーとHF帯RFIDリーダーライターのASR-0240Dを使用し収監者のリストバンドのQRコードと、収監場所に設置したRFタグを紐づけて、「正しく収監されているか」を管理しています。牧場では家畜の個体識別にASR-L70Dの導入が進んでいます。またヨーロッパでは、消防車メーカーが消防車とセットでGUN-Type (ASR-R250G) を販売。現場での消火活動後、消防車装備品の回収にご利用いただいています。



写真はイメージです。

**RFID
AsReader
多数の導入実績**

流通や建築、製造、医療をはじめ、様々な業界で多様な利活用が進んでいます。在庫管理、棚卸、部材管理といったベーシックな用途はもちろん、話題のセルフレジ、駐輪場でのRFタグ付利用者シールによる不法駐輪管理(期限オーバー、利用期間書換等)や日ごとに人員配置が変わる工場の生産ラインでは、スタッフ配置表に毎朝貼りだされるタグ付名札をリーダーで読み取るだけで、その日のアサイン状況を工程管理表に紐づけるといったご活用方法も。日々、新しい用途でのRFID運用が広がっています。

AsReader連携システム ※下記ソリューションとの連携機種については、お問い合わせください。

物流	
動態管理・配送管理 都築電気株式会社	個体管理 日本パレットレンタル株式会社
WMS	在庫管理
 ロジサード株式会社	 株式会社インフォセンス
 株式会社ロミウロ	 株式会社インフュージョン
流通	
 株式会社 アイル	 チェックポイントジャパン株式会社
 株式会社スマレジ	 オザックス株式会社
 フィーリックス株式会社	
製造工場	
帳票のデータ管理 株式会社シムトップス	資産管理 株式会社エクサ
現場業務管理 株式会社エージェンテック	
その他	
資産管理 株式会社ハイウェイテックジャパン	自動販売機オペレーターシステム 東京オータス株式会社
自動販売機管理 株式会社KIS	業務支援プラットフォーム Claris International Inc.
 サイボウズ株式会社	

- Apple、Apple のロゴ、iPhone、iPod touch、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。 ※IOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。
- その他、各社の会社名、システム名、製品名などは、一般に各社の登録商標または商標です。当社サイト内・印刷物に記載されている社名、製品名、サービス名及びサイト名には、必ずしも商標表示「®」「(TM)」を付記していません。

<https://asreader.jp> <https://www.asx.co.jp>



株式会社 アスタリスク

本社(大阪) 〒532-0013 大阪市淀川区木川西2-2-1 AsTech Osaka Building Tel.: 050-5536-1185 (代)
 東京事業所 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸船町1-35-7 水天宮HSビル 2F Tel.: 050-5830-5393
 名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦1-5-11 名古屋伊藤忠ビル 6F Tel.: 050-5536-8731

AsReader

導入事例ダイジェスト <産業>



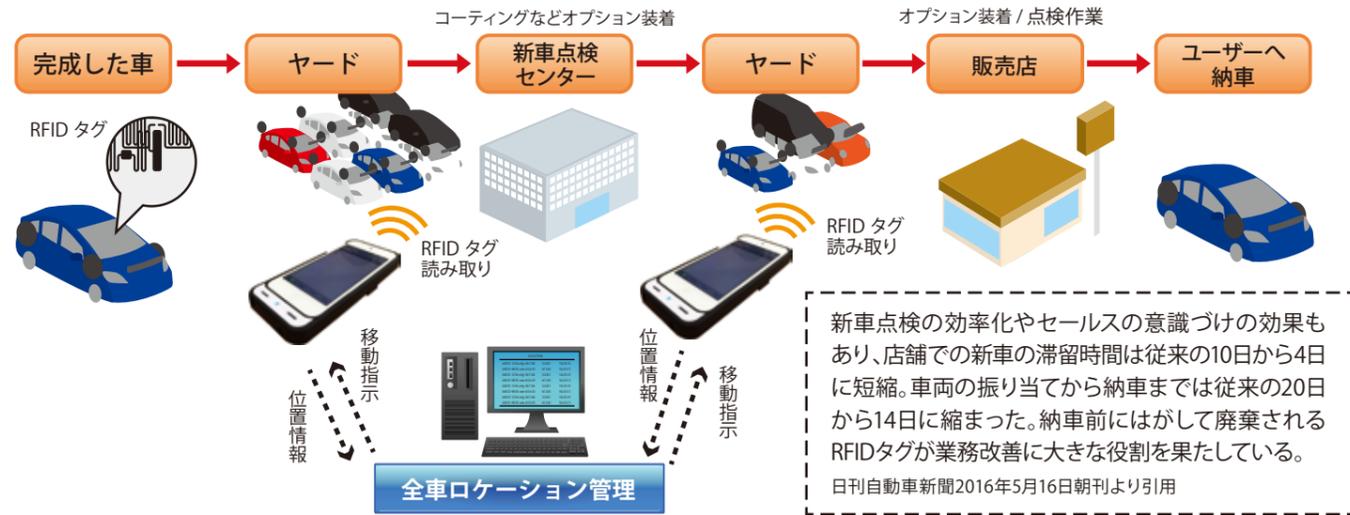
Asterisk Inc.

製造 トヨタ自動車 株式会社

<http://toyota.jp/>

RFID
活用事例

販売物流改善の最前線で活躍するRFID AsReader®



課題

敷地内の車両移動や工場内の工程に、非常に時間がかかっていた。また近年は、ボディコートなどのオプション作業が増え、効率が落ちていた。

ソリューション

トヨタ自動車様からの依頼を受けて開発した弊社RFID AsReader。RFIDタグ(位置情報)を迅速かつ正確に読み取り、ロケーションを一元管理しているクラウドサーバーへ送信し、サーバーからの指示を表示します。どの自動車もどのタイミングでどこへ移動すれば良いのかがひと目で分かるため、滞留時間が短縮され、納期CS向上に繋がっている。

製造 川崎重工業 株式会社(車輛カンパニー) 川崎車輛コンポ株式会社

<http://www.khi.co.jp/rs/index.html>

コスト・操作性・汎用性の三点で選んだ結果がAsReader®



課題

- 部品の配膳に関して、従来は部品組立担当者が手入力により配膳依頼表を作成し、配膳担当者に依頼を行う業務フローだった。その際、入力ミスや伝達ミスが度々発生し、改善が急務となっていた。
- 現場からは、「ポケットに入るような小さいもの」「首から下げてもストレスが掛からないもの」という要望があり、機能性・操作性の面からも最適な端末を探していた。

ソリューション

- AsReaderで、部品組立担当者が部品伝票のバーコードを読み取り、配膳管理システムに登録。配膳者はフォークリフトに乗ったままiPadでシステムに登録された配膳依頼を確認し、部品を配膳する。

効果

- 配膳依頼表を作成していた時に比べ、誤入力や伝達ミスが激減。現場の負担が大幅に減り、業務効率が向上した。

【この導入事例は、2017年1月現在の情報に基づいています】

製造 株式会社 ノーリツ

<https://www.noritz.co.jp/>

導入事例動画



AsReaderが貢献! 10時間以上かかっていた棚卸が2時間半に!



AsReaderを使った作業風景

紙とペンを使った以前の作業風景

課題

- 入出庫や棚卸しなど、全ての作業が数千枚の帳票(指示書)ベースとなっており、その印刷や振り分けに多大な労力と時間が掛かっていた。

ソリューション

- ノーリツ様独自の物流管理システム「Nスクエア」の端末としてAsReader ASR-010Dを採用。入出庫、格納、組立、棚卸の管理に活用。

効果

- ベテラン作業員の名人技に支えられていた部分を、デジタル化することで標準化に成功。作業効率が大幅に向上しただけでなく、各人の作業ログをトレースすることで、トラブル解決やさらなる業務改善に繋がっている。

担当者の声

作業効率が確実に良くなったと思います。紙とペンを使って目視で確認するより、AsReaderを使ってのデジタルでの管理の方が正確なので、作業結果を改めて確認する必要がなくなりました。効果は結果として数字にも出ているので感謝しています。

【この導入事例は、2022年5月現在の情報に基づいています】

商社 株式会社 大塚商会

<https://www.otsuka-shokai.co.jp/>

RFID
活用事例

導入事例動画



RFID AsReader®で顧客管理。併せてアプリも新開発!



課題

- 展示会での顧客管理方法として、従来はタブレットにRFIDリーダーをBluetooth接続してタグを読んでいたが、この方法では両手がふさがり、非常に使い勝手が悪いので、現場からの改善要請が出ていた。

ソリューション

- AsReader DOCK-Type ComboにiPad touchを装着して使用し、接客情報もその場で入力。基本はRFタグを読み取るが、万が一、タグが読めない場合はBarcodeに切り替えて対応。
- ハードの納入に併せてソフトウェアも当社が受託開発。デザインや使い勝手など細かな要望もワンストップで随時対応。

効果

- 接客終了後に顧客情報を即入力することで、入力忘れなどが減少。
- 女性でも、片手持ちで一日持っても苦にならない重さ。
- 直感的に使えるアプリなので、操作説明研修も不要。

【この導入事例は、2018年2月現在の情報に基づいています】

流通 **青山商事 株式会社**
<https://www.aoyama-syouji.co.jp/>

導入事例動画 

一人一台のデジタルデバイスで、業務効率とCSが大幅UP!!



画像認識活用事例

課題

- 在庫確認や棚卸しにハンディターミナルを使っていたが、各店舗に2台程度しかなく、棚卸しに時間がかかっていた。

ソリューション

- 店舗の従業員ひとりひとりに、AsReader CAMERA-Typeをインストールしたデジタルデバイス (iPhone) を配布。
- ハンディターミナルで行っていた商品管理アプリケーションも当社で開発。POSレジとの連携も可能なので、業務に必要な要素を1台のデジタルデバイスに集約できた。

効果

- スタッフ全員で一斉に棚卸しできるので、時間と労力削減。

【この導入事例は、2020年7月現在の情報に基づいています】

流通 **株式会社 東急ハンズ** (システムベンダー: ハンズラボ株式会社)
<http://www.tokyu-hands.co.jp/>

導入事例動画 

AsReader®+iPod touchで顧客満足度の更なる向上!



課題

- 業務用PDAでは、ブラウザ機能が貧弱でインターネット使用に耐えられなかった。また、外国人観光客向けの翻訳機能や時刻表機能など、幅広い接客を目指す店舗スタッフからの要望に応えられない。
- 後継PDAにiPod touchを使おうと決めたが、内蔵のカメラ機能を使って陳列された商品のバーコードを読むのは幾つかの問題があった為、業務に使えるiPod touch一体型バーコードリーダーを探していた。

ソリューション

- AsReader+iPod touchとハンズラボ様が開発した業務アプリを接続。在庫確認・売価確認、発注管理など日常業務に加え、翻訳や配送状況確認など顧客満足度を高める便利なアプリをインストールして有効活用。
- Lightning端子を抜き差ししないマグネット式の充電システムなので接続部がトラブルフリーに。

効果

- 積極的に無料アプリを活用。お客様とのコミュニケーションがさらに活発に。
- システム入れ替えのために、教育研修を行おうと、アウトラインを説明すると、現場から「スマホアプリなら研修なしでも分かる」という声。結果的に研修時間が圧倒的に短縮された。

【この導入事例は、2015年10月現在の情報に基づいています】

流通 **株式会社 アルペン**
<https://store.alpen-group.jp/corporate/>

業務にスマホは当たり前! 使い方も進化中!



課題

- スマートフォンを店舗業務の中心に据えて、約5年。スマホとリーダーの老朽化もありリプレースを検討。刷新にあたり、ユーザービリティの向上とより効率的な運用を目指す為、専用業務端末からの延長的な利用ではなく、スマホの利便性を最大限に活用できる方法を模索していた。

ソリューション

- DOCK-TypeとCAMERA-TypeのAsReaderを併用することをご提案。読み取ったバーコードを上手くブラウザへ渡すためのチューニングも、ハードとソフトの両面でサポートできる当社ならではのスピード感を持って取り組んだ。

効果

- 従来はお客様から商品のご注文が入り、お客様情報をいただく際、会員番号を手で入力していたため、入力間違いが多くお待たせすることがあった。CAMERA-Type導入後、失敗なく、即時会員番号の登録が可能になった。

【この導入事例は、2024年2月現在の情報に基づいています。】

流通 **ブックオフコーポレーション株式会社**
<https://www.bookoff.co.jp/>

導入事例動画 

ハンディからiPhoneへ。業務効率大幅UP!



課題

- 本やゲームなどの棚卸しを行う際、ハンディターミナルを使っていたが、処理速度・通信速度が遅く、かなり時間がかかっていた。年々在庫量も増加してきており、業務の効率化が急務となっていた。さらに基幹システムのリニューアルに伴い、各種デバイス一つのOSにまとめたという思惑もあり、『iOS』ベースの代替機器を探していた。

ソリューション

- iPhoneやiPadのライトニングと有線接続して、バーコードや二次元コードを高速に読み取るDOCK-TypeのAsReaderをご提案。

効果

- 処理速度の向上に加え、通信速度も向上したことで、棚卸しに関して、これまで掛かっていた時間が半分になった。

【この導入事例は、2024年1月現在の情報に基づいています。】

流通 **株式会社 バロー**
<https://www.valor.jp/>

導入事例動画 

AsReader®の導入で発注業務に掛る時間が30%削減!



課題

- 従来はWindows CEベースのPDAを使っていたが、反応速度など操作性での不満に加え、コスト面でも負担が大きかった。さらに、セキュリティの面からもiOSベースに変更を考えていた。
- 今後の多様化する業務に対応し、現場と本部との連携強化につながるような拡張性を持った端末を探していた。

ソリューション

- 業務システム専用プラットフォームBiz/Browser SmartDevice (株式会社オープンストリーム) と連携して、基幹システムに接続。発注・棚卸・在庫管理など従来業務全てに対応。
- 業務用ハンディ端末としてだけでなく、iOSを使った業務改革ツールとしての将来像を提供。

効果

- 従来のPDAとAsReaderで、一日の発注にかかる時間を比較検証したところ、30%短縮という結果が出た。
- 発注業務にかける時間が短くなった分、売り場を整えたり、メンテナンスなど他の業務を行う時間が取れるようになった。

【この導入事例は、2015年8月現在の情報に基づいています】

流通 **中部薬品株式会社**
<https://www.vdrug.co.jp/>

専用端末から乗り換えて、業務効率も自由度も大幅UP!



課題

- 元々ハンディターミナルを使って発注や棚卸しなど商品管理をしていたが、クレイドルを使って店のパソコンとつないで送受信する仕組みだったので、データのやり取りに時間が掛かり、無線化が急務となっていた。
- 以前からiPod touchとiPadを業務に導入していたので、同じiOSのアプリで商品管理ができないか模索していた。

ソリューション

- iPod touchにセットするバーコードリーダーとしてAsReader ASR-010Dを選定。商品の発注はもろろんのこと、返品や店舗間の在庫の移動、廃棄、プライスカード発行などバーコードを使った様々な店舗業務に活用。

効果

- ハンディの小さな画面では使いづらかったカレンダー機能や、細かい数字が並ぶ在庫の推移などが、iPod touchの画面サイズになって使えるようになった。
- ハンディ専用のソフトでは、プログラムを改修してアプリを自動で更新してといった機能改善が難しかったが、iOSのアプリだと割合簡単にアップデートでき、改善活動や機能拡張が容易になった。

【この導入事例は、2021年1月現在の情報に基づいています】

流通 **株式会社 カーポートマルゼン**
<https://www.maluzen.com/>

画像認識活用事例 

AsReader®導入で入出庫でのヒューマンエラーが激減!



課題

- 在庫管理は、マンパワーに頼っていた。入出庫の数も目視で数え、それをパソコンに手入力していたが、どうしてもヒューマンエラーが出てしまうので、誤出荷・誤発注の削減が急務となっていた。

ソリューション

- 倉庫では、ASR-020Dを使用してQRコードで入出庫を管理。AsReaderを活用し、リアルタイムに正確な在庫管理が可能になった。

店舗ではAsReader CAMERA-Type

店舗での接客時に活用していたiPadでも、AsReader CAMERA-Type (ソフトデコーダー) を導入。作業指示などと紐づけた顧客管理を行うことが可能となった。

効果

- 入力ミスによる誤出荷が激減。在庫管理に掛かっていた時間も減り、業務の効率化に繋がった。

【この導入事例は、2019年2月現在の情報に基づいています】

自動販売機事業 **株式会社 ユカ**
<http://www.yukanet.co.jp/>

導入事例動画 

自販機から膨大なデータをリアルタイムで収集・分析!



課題

- 従来使っていたハンディターミナルは、大きくて取り回しが悪かった。
- 自販機から取り込んだデータをバッチ処理後に一括送信というこれまでのやり方だと、ハンディが壊れた場合、全てのデータが失われる。

ソリューション

- AsReader DOCK-Typeを自販機専用の光 (赤外線) 通信用にカスタマイズ。iPhone+AsReaderでリアルタイムにデータ送信が可能になり、詳細なデータ分析が可能になった。
- マグネット充電によってスマートに充電。以前から導入していたiPad使用時に問題となったLightning端子折れの問題も無くなった。

効果

- お客様からの問い合わせが入った時、これまでは一旦本社で受けて支店に連絡、さらに支店からルートセールスに電話という流れだったが、今後は問い合わせ内容を本社でサーバに入力すれば、ルートセールスが直ぐに閲覧し即応できるので、顧客満足度の向上につながる。
- リアルタイムでデータをサーバに集積するので、万が一の端末故障時でもデータ紛失の心配がない。

【この導入事例は、2018年4月現在の情報に基づいています】

光通信活用事例

物流 **日本サニパック株式会社**
<https://www.sanipak.co.jp/> 

RFIDで約80%の業務を削減！リターナブルパレット管理



課題

- リターナブルパレット管理しようとした時、従来のバーコードやQRコードでの管理では、時間も掛かり、ヒューマンエラーも起こり得る。そこでRFタグを使ったJPR様のLogiarxを導入。精度の良いRFIDリーダーを模索していた。

ソリューション

- コンテナからの積み下ろし、積み込み時にロングレンジで読み取りできるASR-R250Gを活用。

効果

- 一般的にはRFIDの天敵と呼ばれる鉄。しかし、鉄製のコンテナ内で使うことで、読み取り電波がコンテナ内で攪拌されスピーディに正確に隅々までRFタグを読み取れる様に。

【この導入事例は、2023年2月現在の情報に基づいています】

物流 **国際空港上屋株式会社**
<https://www.iactco.co.jp/> 

AsReaderで実現！ペーパーレスと業務効率化！



課題

- 従来は、荷物1つに1枚の紙が必要で、航空機ごとに合計数百枚の紙が必要となり、目視での確認後、事務所に戻ってのエクセル入力作業があった。この部分の労力と時間を削減するためシステム化を進めた。

ソリューション

- 輸出時のバーコード管理にASR-022D/020Dを活用中。
- 輸入時のロケーション管理にロングレンジタイプのASR-R202Gを活用予定。

効果

- バーコード管理により、ペーパーレス化が実現。目視～記入～パソコンへの転記時に起こっていたヒューマンエラーが殆ど無くなり、作業時間が大幅に短縮された。

【この導入事例は、2023年3月現在の情報に基づいています】

物流 **株式会社ほくやく** (システムベンダー:株式会社アドウィック)
<https://www.hokuyaku.co.jp/> 

端末をガラケーからAsReader®に変えて、劇的効率化！



課題

- 配送者は病院・薬局など一日約40件の配送があり、配送都度、お届け先であるお客様を目視で確認し、旧来の携帯電話を使った配送記録を本部に送信していた。

ソリューション

- 出発前に配送者のネームプレートにAsReaderをかざして配送者情報のバーコードを読み取る。配送時には伝票に印刷されたQRコードをAsReaderで読み込むと、お客様名の画面表示と音声によるアナウンスで確認でき、同時に本部に配送記録が送信される。

効果

- これまで数分掛っていた配送記録が、コード読み取りにより瞬時に終わるので、数分×40件分×配送者数の時間が毎日短縮されている。
- QRコードの読み取りでお届け先のお客様名の確認ができ、確実性が向上している。
- コード読み取り時にリーダーから赤いポインターが表示され、読み取り操作がし易い。

【この導入事例は、2019年11月現在の情報に基づいています】

サービス **株式会社ルビー**
<https://www.rby.jp/> 

急増する顧客にRFIDとアプリで対応し、劇的な業務改善に成功！

荷物管理

- RFタグの貼られた顧客ごとの専用配送バッグを倉庫で管理。その中から目的のバッグを探すために、長距離タイプのAsReader GUN-Typeと、位置探索アプリAsTagFinderを活用。
- 導入に当たっての研修もいらず、誰もが直感的に広い倉庫内から目的の荷物を探ることができるので、大幅な時間短縮につながっている。

タグ発行アプリ

- 受注したお客様に対して顧客情報の入ったRFタグを発行するアプリを開発。CSV形式でデータを蓄積。
- これまで手書きで対応していた部分をすべて自動化することで、発送・返送のトラブルがほぼ皆無に。

【この導入事例は、2021年11月現在の情報に基づいています】

物流 **SBS即配サポート株式会社**
<https://www.sbs-sokuhaisupport.co.jp/> 

もう2台持ちはいらぬ！AsReader1台で全ての配送業務に対応！



課題

- SBSグループとして、ラストワンマイル事業のBtoC化への取り組みを進める為に、個別で使っていた端末、アプリケーションをグループ企業で統一することが必要だった。

ソリューション

- アンドロイド対応AsReader「ASR-A11DB」を全ドライバーが持つことにより、これ1台で、集荷受付・検品から持ち出し配達まで、ほぼ全ての業務に対応。

効果

- 従来は、ハンディターミナルとガラケーの2台持ちであったが、ASR-A11DB(スマホ)1台だけで同じ業務ができるので、取り回しが楽になり、作業効率の向上が図られた。

【この導入事例は、2022年9月現在の情報に基づいています】

物流 **コンフェックス株式会社**
<https://www.confex.co.jp/> 

AsReaderで実現！ペーパーレスと業務効率化！



画像認識活用事例

課題

- 賞味期限のフォーマットが各社商品によってもバラバラで目視による確認を行っていた。出荷した商品の賞味期限をエクセルに入力し基幹システムに送っていたが、賞味期限の逆転(※1)や出荷許可切れ(※2)がより早く正確に分かる方法を検討していた。

ソリューション

- 商品のバーコードをAsReaderで読み取り、賞味期限をiPhoneのカメラを使ったOCRで画像認識(AsReader CAMERA-Type OCR)し、出荷可否の判定を行うアプリを開発。商品についているバーコードから、紐づけられたその商品の賞味期限フォーマットをアプリ内にセット。その上で日付情報を読み取るため、手作業によるパターン選択の必要もなく、効率よく作業ができる環境を提供した。

効果

- 手作業や目視による作業が大幅に減ったことでヒューマンエラーが少なくなり、時間短縮に繋がった。賞味期限の計算が非常にややく、属人化していた部分が解消され、出荷の可否が瞬時に判断できるので、検品精度が上がり、結果、出荷先企業様からの信頼獲得に繋がった。

【この導入事例は、2022年11月現在の情報に基づいています】

建築 **株式会社長谷工コーポレーション**
<https://www.haseko.co.jp/hc/>

独自のRFID活用法で、建設現場にIT革命を呼び起こす！

RFID活用事例

排水管通球試験



- マンション施工時の排水管通球試験において、従来は排水管ごとにボールを投入し、排水桝までたどり着く時間をストップウォッチを使って手作業で計測、記入していた。
- これまで、ボールを投入する人、回収する人、時間を計りペーパーに記入する人という三人体制で、一本ずつの配管を順にやっていたのが、複数のボールを使って一斉に行う事ができるようになり、三割以上の時間短縮につながった。データはクラウド管理なので記入ミスも起こらない。

建設部材の一元管理



- 工場から出荷された部材を積んだトラックが、いくつかの現場を回るうちに、万が一、降ろし忘れがあった場合、部材が届かない現場では作業が止まる上、さらに、どの過程でミスがあったのかをなかなか把握できないことがあった。
- 建設部材の生産・出荷・在庫の管理が可能となり、工事進捗の見える化が図られ、一元管理による業務効率化が可能となった。

【この導入事例は、2020年10月現在の情報に基づいています】

建設機械 **株式会社エスシー・マシーナリ**
<https://www.sc-m.jp/> 

RFタグとQRコードの併用で業務改革！DOCK-Type Combo

RFID活用事例

課題

- レンタル機器の多様化に伴い、人間の目視と手入力による管理ではどうしてもヒューマンエラーが発生し、棚卸しにかかる労力と時間も問題となっていた。
- リーダー選定に当たっては、社内だけでなく各地の建設現場で大勢の人が使用するため、簡易な操作性と並んでコスト面が重視された。

ソリューション

- 様々なレンタル製品に付いたRFタグをAsReader DOCK-Type Comboで読み取ることで、公衆回線を使って入庫データを瞬時に確実にサーバへ転送。
- 運用上、RFタグとQRコードの両方を利用する為、コンボタイプを選択。レンタル機械の情報はRFタグを、出庫・返却情報はQRコードを読み取ることで、精度の高いリアルタイムな情報連携が可能となった。

効果

- 誤記入や記入漏れ、ミスタイプなどのヒューマンエラーが無くなり、瞬時に正確な商品管理が可能に。
- 棚卸しの時間と労力が大幅に削減され、業務効率が大幅アップ。

【この導入事例は、2019年3月現在の情報に基づいています】